



電話機とユーザの挿入

電話機とユーザのグループを Cisco Unified Communications Manager データベースとディレクトリに追加する手順は、次のとおりです。

電話機とユーザの Cisco Unified Communications Manager への挿入

始める前に

1. カンマ区切り値 (CSV) データ ファイルを作成して、挿入する電話機およびユーザごとに個々の値を定義します。
 - 詳細については、P.24-3 の「BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加」を参照してください。
 - テキストベースの CSV ファイルについては、P.A-3 の「電話機とユーザの組み合わせのファイル形式」を参照してください。
2. ファイル形式と CSV データ ファイルを関連付けます。
 - 詳細については、P.25-2 の「電話機とユーザのファイル形式の追加」を参照してください。
3. 電話機とユーザ レコードを検証します。
 - 詳細については、P.26-2 の「電話機レコードとユーザ レコードの検証」を参照してください。

電話機とユーザを Cisco Unified Communications Manager に挿入する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones & Users)] > [ユーザ付きの電話の挿入 (Insert Phones with Users)] の順に選択します。

[電話 / ユーザの挿入 (Insert Phones/Users Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

ステップ 3 [電話テンプレート名 (Phone Template Name)] フィールドで、このトランザクション用に作成した BAT 電話機テンプレートを選択します。

CSV データ ファイルに個々の MAC アドレスを入力しなかった場合は、[ダミー MAC アドレスの作成 (Create Dummy MAC Address、CTI ポートの場合は、ダミーデバイス名の作成)] チェックボックスをオンにする必要があります。CTI ポートを追加する場合、ダミー MAC アドレス オプションを使用すると、ダミー MAC アドレスの形式で、CTI ポートごとに固有のデバイス名が指定されます。

このフィールドは、BATXXXXXXXXXXXX という形式でダミー MAC アドレスを自動生成します。X は任意の 12 文字の 16 進数 (0 ~ 9 および A ~ F) を表します。

- ユーザに割り当てられる電話機の MAC アドレスがわからない場合に、このオプションを使用します。電話機が接続されると、そのデバイスに対する MAC アドレスが登録されます。
- データ入力ファイルに MAC アドレスまたはデバイス名を指定した場合は、このオプションを選択しないでください。

Cisco Unified Communications Manager の管理ページにこの情報を手作業で入力するか、または、Unified CM Auto-Register Phone Tool を使用すると、後で、電話機またはデバイスを正しい MAC アドレスで更新できます。Unified CM Auto-Register Phone Tool の詳細については、[P.64-2 の「TAPS の概要」](#)を参照してください。

- ステップ 4** [ユーザテンプレート名 (User Template Name)] フィールドで、このトランザクション用に作成した BAT ユーザテンプレートを選択します。
- ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 6** ユーザを持つ電話機を即座に挿入するには、[今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。ユーザを持つ電話機を後で挿入するには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 7** ユーザ レコードを削除するジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 8** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

ジョブの詳細については、[第 66 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.67-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.27-3 の「関連項目」](#)を参照してください。

関連項目

- [BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加 \(P.24-3\)](#)
- [電話機とユーザの組み合わせのファイル形式 \(P.A-3\)](#)
- [電話機とユーザのファイル形式の追加 \(P.25-2\)](#)
- [電話機レコードとユーザレコードの検証 \(P.26-2\)](#)
- [ジョブのスケジュール \(P.66-1\)](#)
- [TAPS の概要 \(P.64-2\)](#)
- [BAT ログファイル \(P.67-4\)](#)

